

くましんの現況

(平成25年9月末現在)



お客さまに
『感謝』 90周年
 熊本信用金庫

半期情報の開示につきまして

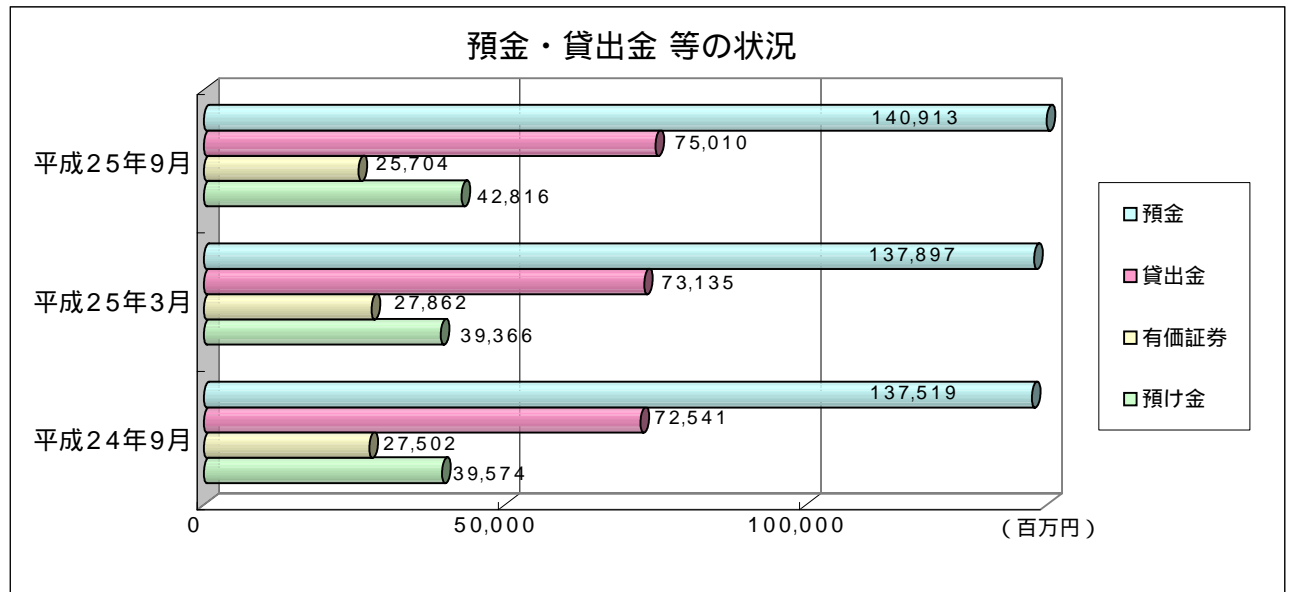
平素より当金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
平成25年度上半期（平成25年4月1日～平成25年9月30日）の当金庫の業績をお知らせいたしますので、ご高覧下さいますようお願い申し上げます。

（注）以下に掲載する計数は、仮決算に基づくものであり、監査法人の監査を受けたものではありません。

預金・貸出金等の状況（期末日残高）

（単位：百万円）

| | 平成24年9月 | 平成25年3月 | 平成25年9月 |
|---------|---------|---------|---------|
| 預 金 | 137,519 | 137,897 | 140,913 |
| 貸 出 金 | 72,541 | 73,135 | 75,010 |
| 有 価 証 券 | 27,502 | 27,862 | 25,704 |
| 預 け 金 | 39,574 | 39,366 | 42,816 |



収益の状況

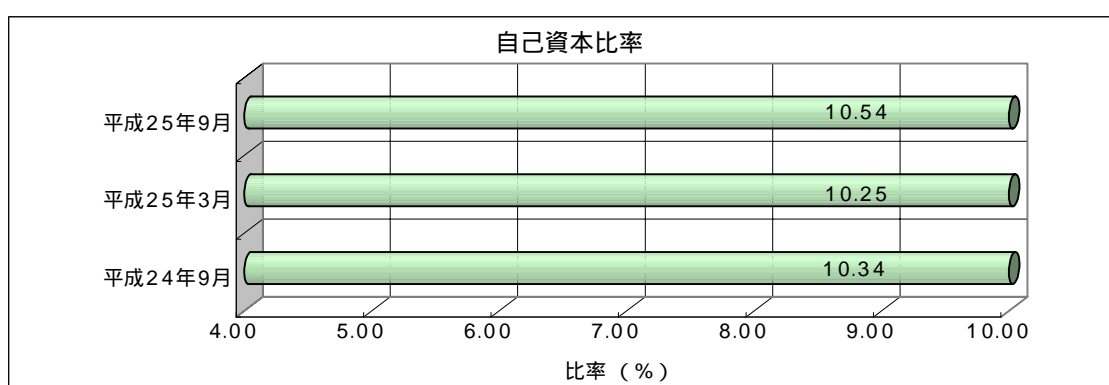
（単位：百万円）

| | 平成24年9月 （半期） | 平成25年3月 （通期） | 平成25年9月 （半期） |
|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 経 常 収 益 | 1,442 | 2,954 | 1,612 |
| コ ア 業 務 純 益 | 166 | 421 | 211 |
| 業 務 純 益 | 166 | 469 | 323 |
| 経 常 利 益 | 131 | 237 | 377 |
| 当 期 純 利 益 | 129 | 229 | 314 |

単体自己資本比率（国内基準）

（単位：％、百万円）

| | 平成24年9月 | 平成25年3月 | 平成25年9月 |
|-----------------|---------|---------|---------|
| 自己資本比率 | 10.34% | 10.25% | 10.54% |
| 基本的項目比率 | 8.62% | 8.56% | 8.89% |
| 自己資本の額 | 5,605 | 5,694 | 5,998 |
| うち基本的項目（Tier 1） | 4,671 | 4,757 | 5,056 |
| うち補完的項目（Tier 2） | 933 | 936 | 942 |
| リスク・アセットの額 | 54,174 | 55,548 | 56,869 |
| 総所要自己資本額 | 2,166 | 2,221 | 2,274 |



有価証券の時価情報

（単位：百万円）

| その他目的 有価証券 | 平成24年9月 | | | | 平成25年3月 | | | | 平成25年9月 | | | |
|---------------|---------|------|-----|-----|---------|------|-----|-----|---------|------|-----|-----|
| | 時価 | 評価差額 | | | 時価 | 評価差額 | | | 時価 | 評価差額 | | |
| | | うち益 | うち損 | うち益 | | うち損 | うち益 | うち損 | | | | |
| その他目的合計 | 22,340 | 223 | 651 | 427 | 22,702 | 645 | 832 | 187 | 21,545 | 455 | 619 | 164 |
| 株式 | 295 | 91 | 95 | 3 | 375 | 165 | 165 | - | 375 | 165 | 165 | - |
| 債券 | 20,625 | 451 | 556 | 104 | 20,788 | 550 | 614 | 63 | 19,440 | 358 | 418 | 59 |
| その他 | 1,418 | 319 | - | 319 | 1,538 | 70 | 52 | 123 | 1,729 | 69 | 35 | 104 |

（注）

- 平成24年9月末の評価差額および含み損益は、平成24年9月末時点の償却原価（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。
- なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

| 満期保有目的 債券 | 平成24年9月 | | | | 平成25年3月 | | | | 平成25年9月 | | | |
|--------------|---------|------|-----|-----|---------|------|-----|-----|---------|------|-----|---|
| | 時価 | 評価差額 | | | 時価 | 評価差額 | | | 時価 | 評価差額 | | |
| | | うち益 | うち損 | うち益 | | うち損 | うち益 | うち損 | | | | |
| 満期保有目的合計 | 5,292 | 130 | 130 | - | 5,336 | 176 | 176 | - | 4,299 | 141 | 141 | - |
| 子会社・関連会社 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

金融再生法ベースの開示債権と保全の状況（単体）

（単位：％、百万円）

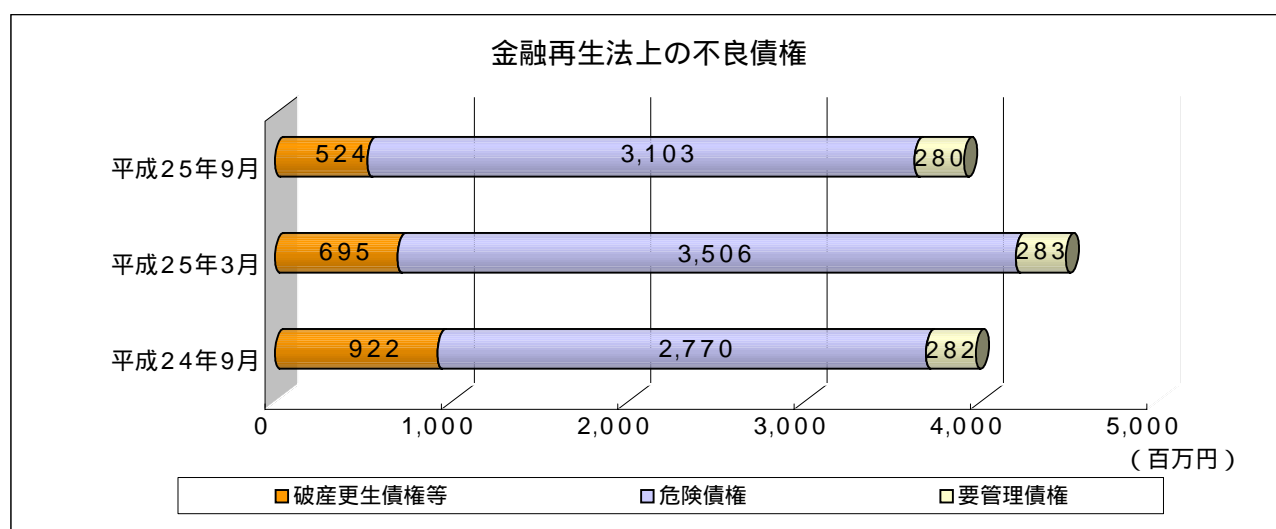
| | 平成24年9月 | 平成25年3月 | 平成25年9月 |
|-------------------|---------|---------|---------|
| 金融再生法上の不良債権（A） | 3,975 | 4,484 | 3,909 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 922 | 695 | 524 |
| 危険債権 | 2,770 | 3,506 | 3,103 |
| 要管理債権 | 282 | 283 | 280 |
| 正常債権（B） | 69,182 | 69,201 | 71,604 |
| 合計額（C）=（A）+（B） | 73,158 | 73,686 | 75,514 |
| （不良債権比率）（A）/（C） | 5.43% | 6.08% | 5.17% |
| 保全額（D） | 2,871 | 3,307 | 2,833 |
| 貸倒引当金 | 429 | 466 | 372 |
| 担保・保証等 | 2,441 | 2,840 | 2,461 |
| 保全率（D）/（A） | 72.22% | 73.75% | 72.48% |

（注）計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、当金庫の資産自己査定基準に基づき算出しています。各債権の内容は以下の通りです。

1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものをいいます。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

（注）貸倒引当金は個別貸倒引当金及び一般貸倒引当金の合計額です。

- ・「担保・保証等」とは、「金融再生法上の不良債権」のうち、預金・積金、有価証券および不動産等の担保ならびに信用保証協会等機関保証による回収が可能と見込まれる金額です。



貸出金の内訳（業種別）

（単位：百万円）

| 業 種 別 区 分 （日本標準産業分類改定後） | 平成24年9月 （仮決算償却後） | 平成25年3月 （償却後） | 平成25年9月 （仮決算償却後） |
|------------------------------|---------------------|------------------|---------------------|
| 製 造 業 | 2,164 | 2,143 | 2,126 |
| 農 業、林 業 | 76 | 66 | 79 |
| 漁 業 | 7 | 6 | 6 |
| 鉱 業、採石業、砂利採取業 | - | - | - |
| 建 設 業 | 5,564 | 5,754 | 5,858 |
| 電 気・ガ ス・熱 供 給・水 道 業 | - | - | - |
| 情 報 通 信 業 | 176 | 187 | 184 |
| 運 輸 業、郵 便 業 | 1,142 | 1,196 | 1,294 |
| 卸 売 業・小 売 業 | 8,080 | 7,607 | 7,978 |
| 金 融 業、保 険 業 | 1,319 | 1,271 | 1,291 |
| 不 動 産 業 | 14,496 | 16,041 | 16,490 |
| 物 品 賃 貸 業 | 161 | 176 | 186 |
| 学 術 研 究、専 門 業 技 術 サ - ビ ス | 295 | 290 | 261 |
| 宿 泊 業 | 695 | 597 | 592 |
| 飲 食 業 | 1,432 | 1,395 | 1,407 |
| 生 活 関 連 サ - ビ ス 業、娛 楽 業 | 1,548 | 1,510 | 1,519 |
| 教 育、学 習 支 援 業 | 210 | 206 | 174 |
| 医 療・福 祉 | 619 | 656 | 657 |
| そ の 他 の サ - ビ ス | 1,719 | 1,643 | 1,919 |
| 小 計 | 39,711 | 40,752 | 42,027 |
| 地 方 公 共 団 体 | 11,047 | 11,022 | 10,868 |
| 個 人（住 宅・消 費・納 税 資 金 等） | 21,783 | 21,360 | 22,114 |
| 合 計 | 72,541 | 73,135 | 75,010 |

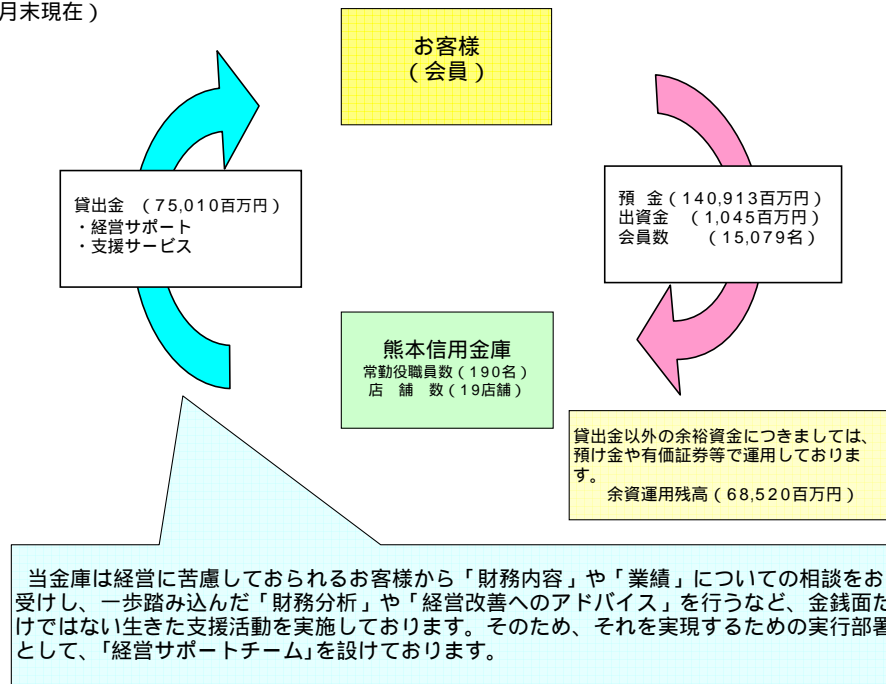
（注）業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

熊本信用金庫と地域社会

当金庫は、熊本市とその周辺地域を主な営業区域と定め、地元中小企業事業者の皆様や地域住民の皆様様に「会員」や「お取引先」となっていて営業を営んでおります。その営業は「お互いを助け合い・お互いに発展して行く」ことを基本理念として運営しており、数多く存在する金融機関の中でも「相互扶助型金融機関」と位置付けられる所以となっております。

地元の皆様との間では強い絆やネットワークを形成し、「地元のお客様」からお預かりした大切な資金（預金積金）は資金を必要とされる「地元のお客様」を中心にご融資するなど、「地元」の事業や生活繁栄のお手伝いを第一の目標として日々の活動を行っております。熊本信用金庫は金融機能の提供のみにとどまらず、今後も地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努め、文化・環境・教育といった多方面も視野に入れながら、広く地域社会の活性化に、積極的に取り組んでまいります。

(平成25年9月末現在)



25年度 上半期の 地域貢献活動

| | |
|----|--|
| 毎月 | 地域の方々と共に「防犯防火夜回りパトロール」を実施致しております。(新地支店) |
| 4月 | 組織を一新した県庁前支店の「新「信和会」」で、「でんさいネットサービス」「平成25年税制改正」についての勉強会を行いました。(県庁前支店) 恒例となっている「有田陶器市ツアー」を、本年もお客様で組織する「貯まる会」主催で実施し親睦を図りました。(本店営業部) |
| 5月 | 「わきわく江津湖フェスタ2013」に、レイクサイド繁栄会の一員として参加致しました。(江津支店) |
| 6月 | 恒例の「熊本信用金庫御幸田迎支店杯 グラウンドゴルフ大会」(参加137名)を開催し、3種類の競技をとおして親睦を深めました。(御幸田迎支店) 子飼商店街の活性化を目的に開催されている「子飼100円笑店街」に参加し、休憩所の設営・備品類の貸出等のお手伝いをしました。(子飼支店) |
| 7月 | 「本妙寺頓写会」に参加し、本妙寺商店街の方々の露店のお手伝いを致しました。(上熊本支店) 熊本市託麻商工会主催の「第28回たくま夏まつり(歌と踊りの夕べ)」に参加致しました。(長嶺支店) |
| 8月 | 「第36回 火の国まつり「おもやん総踊り」」に、本年も役員揃いの浴衣姿で参加致しました。 「健軍商店街(ピアクレス)土曜夜市」に参加致しました。(健軍支店) 「第38回 菊陽夏まつり」の出店のお手伝いに参加致しました。(菊陽支店) 地域のお客様と一緒に勉強会等の活動を行っていく「くましん北部同友会」を立ち上げました。(子飼支店・新地支店・合志支店・飛田支店) 宇土市「宇土地蔵まつり」の「民踊パレード」に、今年も揃いのハッピー姿で参加致しました。また、祭りの「創り物」展示や地元商工会の催しものの会場として、店舗駐車場の一部を提供致しました。(宇土支店) |
| 9月 | 「花園1町内まで地蔵祭り」の出店で「ヨーヨー釣り」や「スーパーボールすくい」を担当し、地域の方々と交流を深め、祭りを盛り上げました。(上熊本支店) |

お客さまに『感謝』90周年



11月2日(土)に熊本県立劇場演劇ホールにおきまして「くましん感謝祭」を開催いたしました！

1部には“こんまり”こと近藤麻理恵氏の講演会、2部では世界的にも珍しい「ピアノ、新箏、フラメンコ」のコラボレーションコンサート！

こんまりさんの講演中は熱心にメモを取る方がたくさんいて、片づけへの関心の高さが伺えました。片づけQ&Aでは会場よりたくさんの質問が飛び交い、笑いあり、かわいさありの素晴らしい講演会でした。

2部のコンサートでは、ピアノと新箏の音色に心を和ませられ、フラメンコの華麗かつ迫力ある舞に魅了されました。

両部ともに定員いっぱいのお客様に賞賛の声をいただき、無事に幕を閉じることができました。

ご来場の皆様、ご講演及びご出演いただいた皆様本当にありがとうございました。



品川理事長挨拶



2部エストゥディオ・アレグリアスの群舞



2部コラボレーション「TRINITY」



閉会后2部出演者の方々と舞台スタッフ